



取付・設置説明書

クッキングヒーター (組込形)

形
名

FG-6000NR, FG-600TR
FG-7500NW, FG-750TW

- この商品を安全に正しく設置していただくために、取付・設置の前にこの取付・設置説明書をよくお読みになり、この取付・設置にしたがって確実にこなしてください。
- 取付・設置完了後、試運転を行ない異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。
- この取付・設置説明書は取付・設置完了後、お客様にお渡しし、取扱説明書とともにお客様で保管いただくように依頼してください。

安全上のご注意

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明



警告

“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{※1}を負うことが想定されること”を示します。

※1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。



注意

“取扱いを誤った場合、使用者が傷害^{※2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{※3}の発生が想定されること”を示します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明



⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。



●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。



警告

電気配線工事は、必ず電気工事登録業者に依頼する

ご自分で配線工事をされ不備があると、漏電や火災の原因になります。



必ず守る

定格30A（200V用）のコンセントを専用回路で併せて漏電しゃ断器を設置する

この工事をしないと、配線部が異常発熱し発火することがあります。



必ず守る

警告

取付・設置は「取付・設置説明書」に従って確実にを行う

設置に不備があると、漏電・火災・けがなどの原因となります。



必ず守る

絶対に分解、修理、改造は行なわない

発火、異常動作してけがをすることがあります。



分解禁止

アース工事は、電気設備技術基準等関連する法令、規制等に従って必ず「法的有資格者」によるD種接地工事を行なう

漏電時に感電のおそれがあります。



アース線接続

電源コードを傷つけたり、プラグを外して直結しない

漏電やショートにつながることもあり、感電や発火の原因になります。



禁止

設置は火災予防条例に基づいて、可燃物との離隔距離を必ず守る

距離が近いと、火災の原因になります。



必ず守る

プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着していないことを確認し、ガタのないよう根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電や火災の原因になります。



確実に接続

注意

トッププレートに衝撃を加えない

ひびが入ったり過熱、感電などの原因になりますので、上に乗ったり、物を落としたりしないでください。



衝撃を加えない

試運転中、トッププレートや排気口、ロースターなどの高温部に触れない

やけどのおそれがあります。



禁止

ワークトップの材料は、耐熱材料のものを使う

熱硬化樹脂化粧板（JIS K 6903）または、これと同等以上のもの。耐熱性の低い材料を使用すると、変形・火災の原因になります。

※ニス引きのものは変色する為、使わないでください。



材料確認

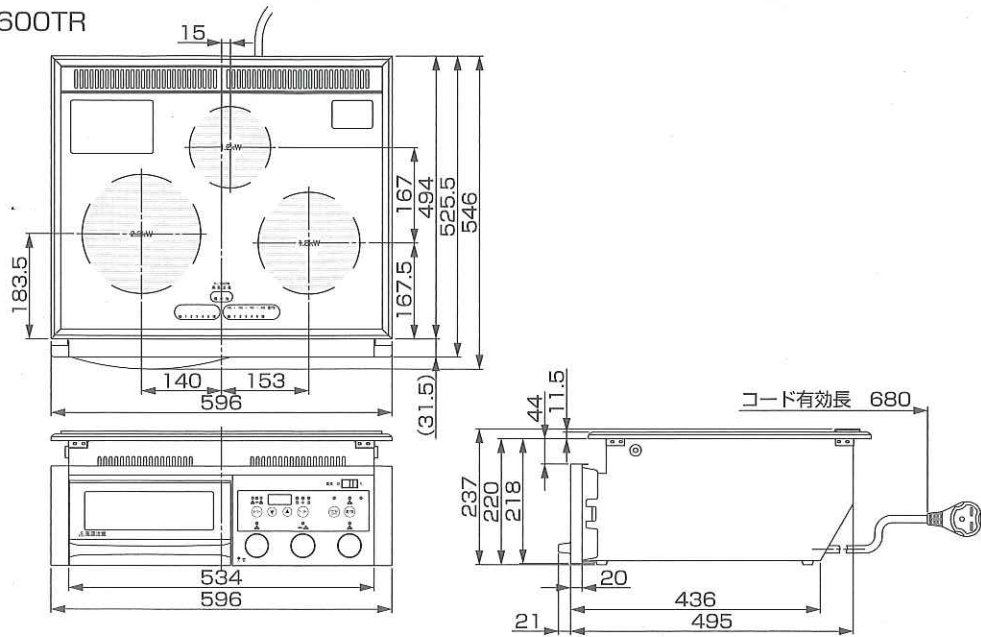
お願い

製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合は、建造物の壁中の金属（メタルラスなど）とシステムキッチンの金属部と接触しないようにするか、または製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。

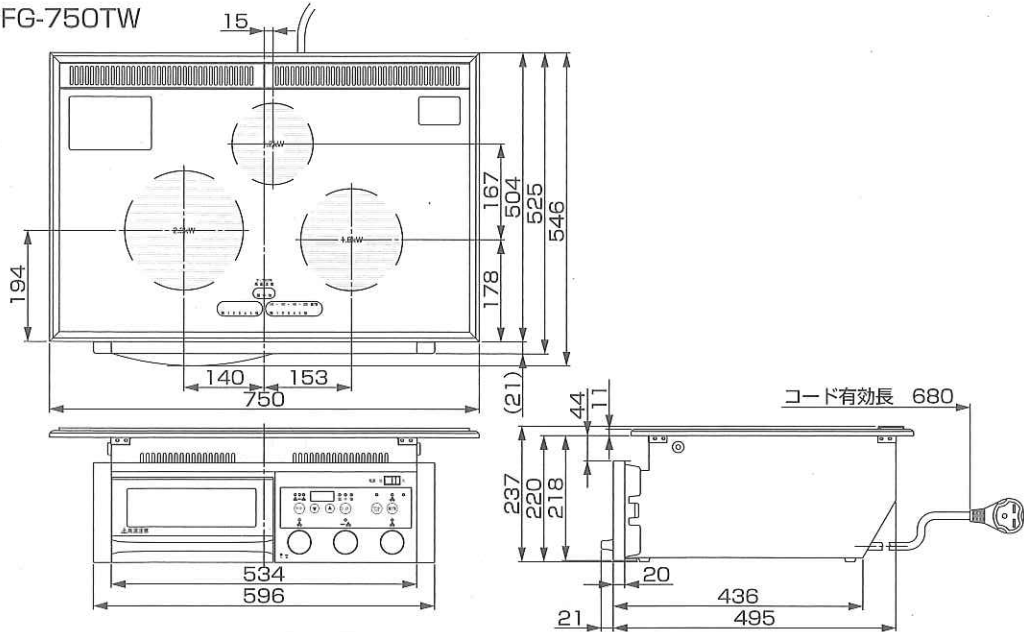
1 外形寸法図

(単位：mm)

■FG-6000NR/FG-600TR

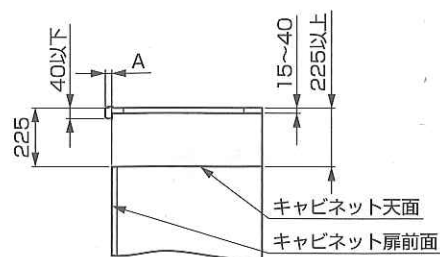
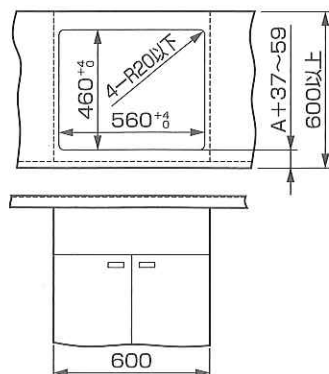


■FG-7500NW/FG-750TW



2 システムキッチンとの関係寸法図

(単位：mm)



3 設置場所の確認

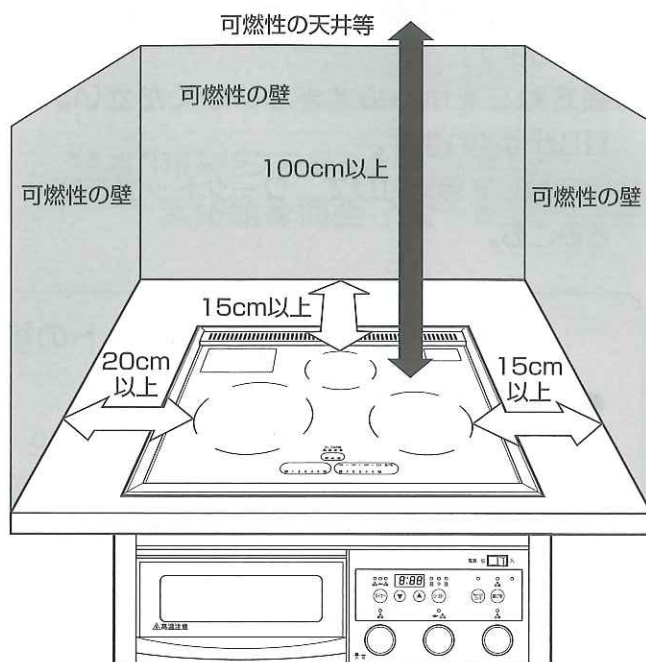
火災予防条例、電気設備技術基準第59条にしたがって設置してください。

- 器具の大きさに合った、水平な台の上に設置してください。

■周囲が可燃性の壁の場合

- 右図の通り側面と背面の壁を加熱面の外周から離してください。
- 器具の上方の天井、吊り戸棚などの可燃性の部分との間は100cm以上離してください。
- 器具の前面は60cm以上離してください。

[消防法 基準適合 “組込形”]

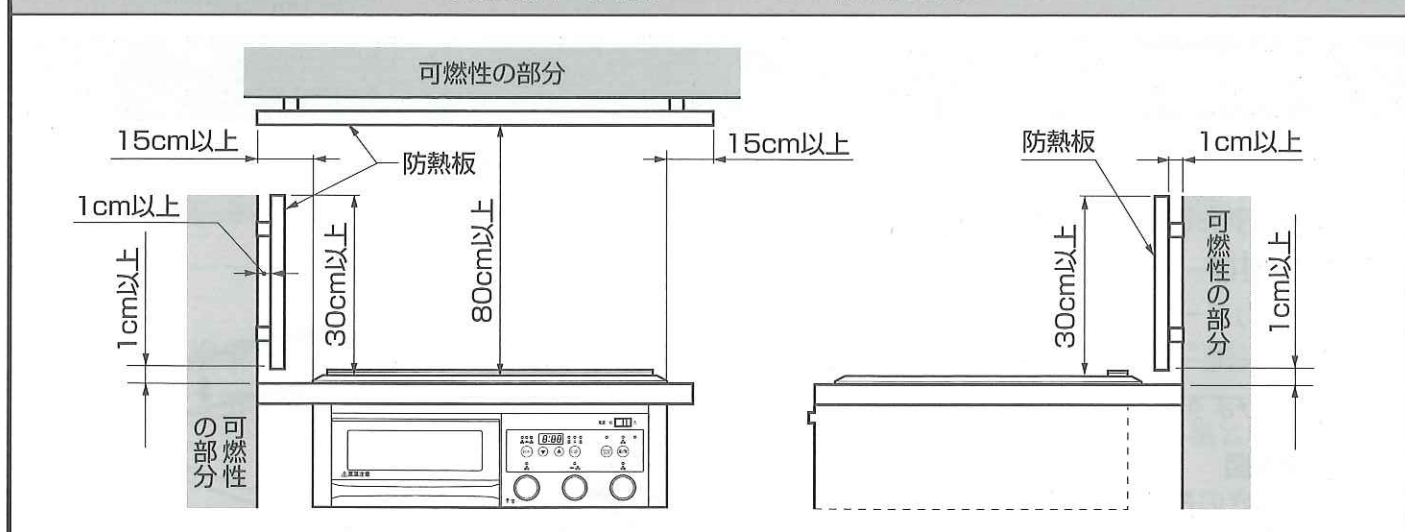


■可燃性の壁から上記の距離を離せない場合は、防熱板を取り付ける。

- 不燃材料でできている防熱板を下図の要領で取り付けてください。

なお、防熱板と壁の間には1cm以上の空間を設けてください。

防熱板を使用したときの離隔距離



4 設置についてのお願い

システムキッチンの材料

- クッキングヒーターは、電気用品安全法の技術基準で定められている平常温度上昇試験における各部の温度が95℃、異常温度上昇試験における各部の温度が145℃になるものと想定し、システムキッチンのクッキングヒーター近傍の材料は、145℃の熱に耐えるものを使用してください。
また、ワークトップに使用する接着剤なども耐熱性のあるものを使用してください。
- ワークトップは、十分な強度を持ち平らなものを使用してください。
- ステンレスなどの薄板を使用する場合は、裏打ちなどで補強してください。

5 電気工事および接地工事

■電源工事や接地工事は「電気設備技術基準」ならびに「内線規定」に準じてください。

■電源は30A専用回路（ブレーカ付）を設けてください。

万一のときの安全のために、漏電しゃ断器の設置をお願いいたします。

■屋内配線用電線は、線径φ2.6mmのものを使ってください。

■電源コンセント:埋込コンセント……単相3線式定格250V30A（一極接地用）

●電源コンセント取付位置は、2の「システムキッチンとの関係寸法図」を参照してください。

●電源コードの直付は絶対にしないでください。

■アース工事を必ず行なってください。（D種接地工事）

●上記コンセントの一極接地用に配線してください。



推奨コンセント形番

東芝ライテック：DC2582E

パナソニック電工：WF3630B

《ご注意》

アース線はガス管や水道管、電話線用のアース線には絶対に接続しないでください。

電気工事は、必ず電気工事士の免許をお持ちの方に行なっていただきますようお願いいたします。


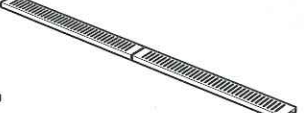
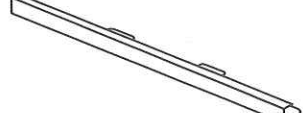


6 設置

※設置方法はFG-6000NRにおける手順を記載しています。
他の機種についても同様の手順になります。

設置の準備

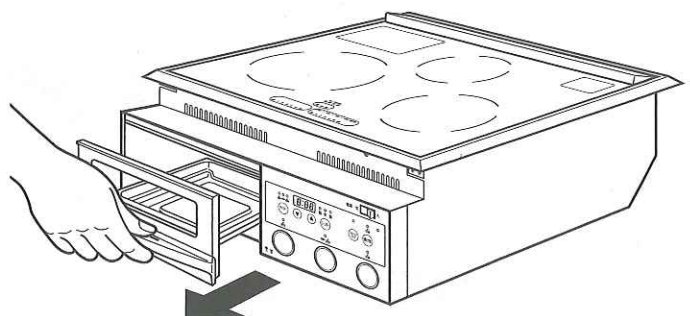
■包装を開梱し、付属品を確認する

- 取扱説明書、保証書があることを確認してください。
- テープおよびロースター部の包装材を取り除いてください。

吸排気カバー		アッパーモール	
			
※FG-600NR,600TR 1個	※FG-7500NW,750TW 2個	1個	
サイドモール		ロースター焼き網	
			
2個		1個	

■ロースター扉と受皿を取外す

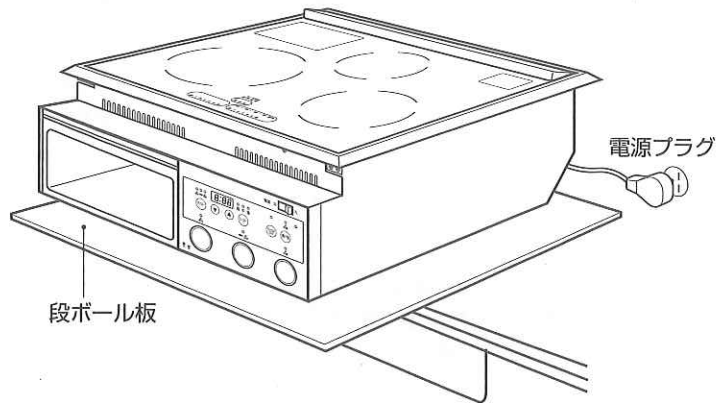
ロースター扉の取っ手を持って引き出します。



設置方法

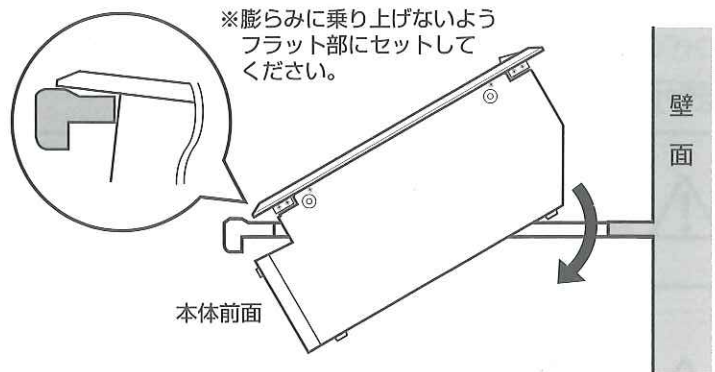
1. 電源プラグを差し込む

ワークトップを傷つけないよう、ダンボール等を敷いてからおこなってください。



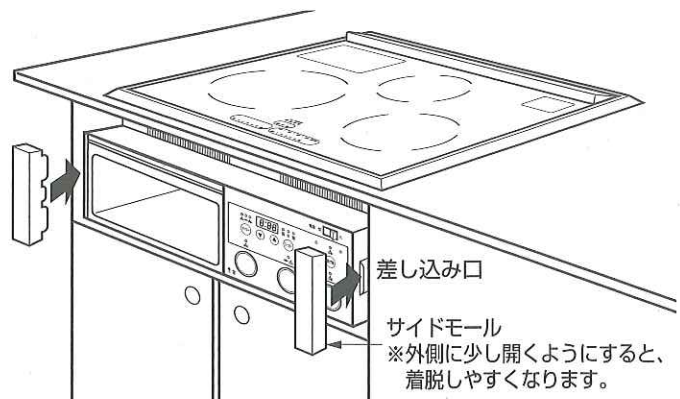
2. ワークトップに本体の前面を挿入してから全体をはめ込む

- はめ込み時は、前面のスイッチや前板をワークトップに当てないでください。
(スイッチの破損や前板に傷が付く原因)になります。
- トッププレート下面とワークトップのすき間が、前後左右で均一であることを確認してください。
(本体挿入時に、電源コードが本体底面とキャビネットの間に挟まると、本体が浮いてすき間がバラつきます。)



3. サイドモールを取り付け、本体の位置を調整する。

- ① 前面側面の差し込み部にサイドモールを取り付ける
- ② サイドモールとキャビネットの左右側面とのすき間が均一になるように、本体の位置を調整する。
- ③ キャビネットの扉面に本体の前面が合うように、本体の位置を調整する。



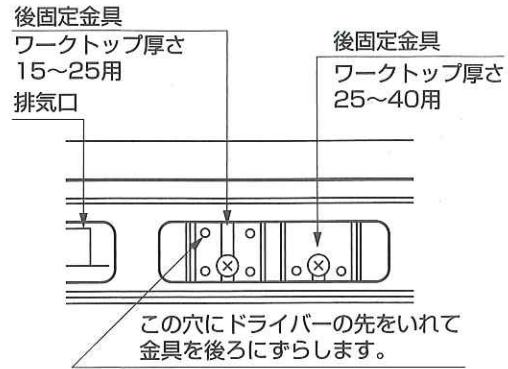
4. 後固定金具を固定する

① 固定ねじを2回転ほどゆるめドライバーの先を使って固定金具を後方に出す。

※ ワークトップの厚みによって左右の金具を選択します。

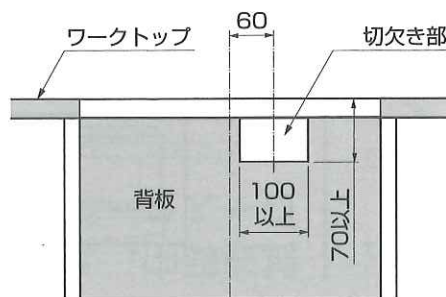
※ 固定ねじをゆるめすぎないでください。ねじがはずれます。

② 固定ねじを締め付けて、ワークトップをはさみこむ。



キャビネットの後方に背板がある場合

● 背板位置がワークトップ落とし込み穴から40mm以下の場合、後固定金具が通るよう背板に切り欠きを設けてください。



※ 40mm以下の場合
は背板切欠き

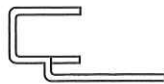
7 設置完了後

付属品およびロースタ扉、受皿、焼網の取り付け

① 吸排気カバー、アッパーモールを取り付ける。
アッパーモールは、奥行の長い面を下にしてはめ込みます。

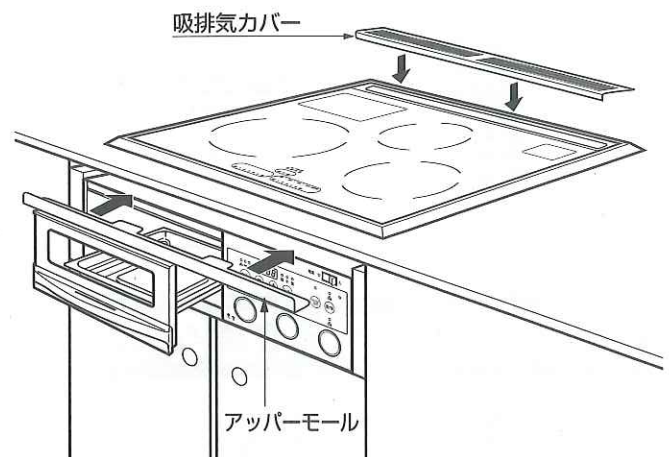
断面図

奥行きの長い面を下にしてはめ込みます。



② ロースター扉、受皿、焼網を取り付ける。

③ 取扱説明書、取付・設置説明書は必ずお客様にお渡しください。



8 取付・設置完了後の確認

設置終了後、次の手順で確認し、チェック欄に○印をしてください。

確認項目		チェック
包装材料の 取り外し	ロースター扉・吸排気カバーのテープの取りはずし。	
	ロースター内のテープ・紙当の取りはずし。	
付属部品など の取り付け	吸排気カバー・サイドモール・アップパーモール・ロースター扉・焼網	
	取扱説明書、取付・設置説明書は必ずお客様にお渡りする。	
外 観	前パネル・トッププレートが汚れていないか確認する。	
電気試験	1 電源電圧が単相200Vであることを確認する。	
	2 電源スイッチを入れる。⇒電源ランプが点灯する。	
	3 各ヒーターの動作をチェックする。	
	①左右ヒーター 操作パネルのつまみを押してその後時計方向に回す。 ・約3～5秒でヒーターが赤く光ることを確認する。	
	②中央ヒーター 操作パネルのつまみを押してその後時計方向に回す。 ・約3～5秒でヒーターが赤く光ることを確認する。	
	③ロースター 操作パネルのロースターキーを押した後、つまみを押してその後時計方向に回す。 ※中央ヒーターとロースターは同時に使用できません。 ・約1分でロースターの中が熱くなることを確認する。	
確 認	年 月 日 確認者	印

電気試験終了後は必ずつまみを押し込み電源スイッチを切ってください。

〈注意〉

通電しますとヒーターや本体各部が熱くなりますので完全に冷えるまで手を触れないでください。

・取扱説明書、取付・設置説明書、保証書は必ずお客様に渡してください。

MFG エムエフジー株式会社

〒816-0097 福岡市博多区半道橋1丁目18-39 MFGビル
TEL.092-413-2222